

ACROS

2018
October



VOCAL LEGEND ボーカル・レジェンド

特集 福岡・音楽の秋フェスティバル2018



歴史を彩った名曲たち #07
ベートーヴェン フィデリオ

駅ジュニクふくおか #07
甘木鉄道／甘木駅

伝えたい 文化の魅力 NEO No.7
画家 八坂 圭



チケット 発売情報

アクロス福岡チケットセンター(10:00~18:00) ☎092-725-9112

好評発売中

10/ 2 19:00 ジュゼッペ・サルパティエリ リサイタル

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥7,000 A:¥5,000(学生券:¥2,500)
●ピアノ/マルコ・ボエミ ●曲目/トスティ:ブルチネラは死んだ 他

10/ 3 19:00 チェコ・フィルハーモニー弦楽四重奏団

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥4,000 A:¥3,500 B:¥3,000

A 10/ 6 17:00 アクロス・クラシックふえた2018 コンサートI
B 10/ 7 15:00 A:ルットヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト B九州交響楽団

会 福岡シンフォニーホール ※Bのみ未就学児入場可
料 A:B各公演 ¥1,000 A:Bセット券 ¥1,500(全席自由) ※小学生以下無料

10/11 18:30 味の兵四郎PRESENTS
福岡・天神新能2018

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定:¥4,500 ●演目/能:「葵上」観世喜正 他

10/12 18:30 明治ブルガリアヨーグルトスペシャル
ブルガリア国立歌劇場 ビゼー「カルメン」

会 福岡シンフォニーホール
料 GS:¥16,000 S:¥13,000 A:¥11,000 B:¥9,000 C:¥7,000(学生券:¥3,500)

10/13 14:00 森麻季が歌う日本と世界の名曲

会 福岡シンフォニーホール
料 S:¥5,000(当日¥5,500) A:¥4,000(当日¥4,500) 学生席:¥2,000(大学生以下)

10/15 19:00 ベルリン・フィル ヴァイオリン・アンサンブル

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥7,000 A:¥5,600(学生券:¥2,800)
●曲目/J.S.バッハ:G線上のアリア アルビノニ:アダージョ 他

10/23 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.69
新・福岡古楽音楽祭プレコンサート 〜ラ・フォンテヴェルデ〜

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定:¥1,000
●曲目/モンテヴェルディ:星に向かって、素敵な羊飼ひさん 他

10/26 18:30 新・福岡古楽音楽祭2018
第5回記念公演「オルフェオ」(セミコンサート形式)

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥8,000 A:¥6,000(学生券:¥3,000)

10/28 15:00 新・福岡古楽音楽祭2018 室内楽コンサート
Possente Spirto(ポセンテ・スピリト)

会 国際会議場 料 全席自由:¥3,000(学生:¥1,000)

11/ 4 15:00 CREDIT SAISON PRESENTS
ホセ・カレーラス テノール・リサイタル

会 福岡シンフォニーホール
料 GS:¥30,000 S:¥26,000 A:¥21,000 B:¥16,000 C:¥10,000(学生券:¥5,000)

11/6 14:00 真言宗声明 天空に響く祈りの音楽
夜の部18:30 〜クラシックオルガンの調べにのせて〜

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥4,500 A:¥3,500

11/ 7 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.70(「スペシャル版」)
IL DEVU(イル・デーヴ) コンサート2018

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定:¥1,000
●曲目/シューベルト:シルヴィアに 木下牧子:鳴 他

11/20 19:00 フランコ・ファジョーリ&ヴェニス・バロック・オーケストラ

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥8,000 A:¥6,000(学生券:¥3,000)

11/23 15:00 西日本オペラ協会「コンセル・ビエール」
オペラ「ヘンゼルとグレーテル」

会 福岡シンフォニーホール
料 指定席:¥6,000 自由席(一般):¥4,000 自由席(学生):¥3,000 自由席(小学生):¥2,000

11/27 19:00 ワレリー・ゲルギエフ指揮
ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団

会 福岡シンフォニーホール 料 GS:¥20,000 S:¥17,000 A:¥14,000 B:¥10,000 C:¥6,000(学生券:¥3,000)
●ピアノ/ユージ・ワン ●曲目/ブルックナー:交響曲 第9番(ノーヴァク版) 他

11/29 19:00 小曾根真 ピアノソロ「クラシック×ジャズ」2018

会 福岡シンフォニーホール 料 S席:¥6,500 A席:¥5,000(学生:¥2,000)

12/ 9 14:00 ゲルハルト・オピッツ ピアノリサイタル

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥7,000 A:¥5,000(学生券:¥2,500)

12/11 19:00 古澤廉Xベルリン・フィルハーモニーヴァルトウオーグ2018

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥7,000 A:¥6,000 B:¥5,000(学生席:¥3,000)

12/16 14:00 NHK交響楽団 特別演奏会

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥11,000 A:¥8,000 B:¥6,000(学生券:¥3,000)

●指揮/ウラディーミール・フェドセーフ ●曲目/チャイコフスキー:バレエ音楽「くるみ割り人形」
2019年 1/10 18:30 キュービー 100周年スペシャル
ニューイヤー・コンサート2019
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥10,000 A:¥8,000 B:¥6,000

9月26日(水)発売

12/23 14:00 九州交響楽団 第15回名曲・午後のオーケストラ
九州が生んだマエストロ・下野の第九

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000(学生券:¥1,500)

9月30日(日)発売

2019年 1/ 4 19:00 ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団
ニューイヤーコンサート2019

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥8,500 A:¥7,500 B:¥6,500 C:¥5,500

●曲目/J.シュトラウスII:美しく青きドナウ 他

2019年 1/15 18:30 プラハ国立劇場 オペラ「フィガロの結婚」

会 福岡シンフォニーホール 料 GS:¥19,000 S:¥17,000 A:¥15,000 B:¥13,000(学生券:¥6,500)

2019年 1/16 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.71
和楽器の競演〜女性和楽器アンサンブル 音色美〜

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定:¥1,000

2019年 1/19 14:00 めざましクラシックス in 福岡

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,500 A:¥5,500

●出演/松本蘭(ヴァイオリニスト)、軽部真一(フジテレビアナウンサー) スペシャルゲスト/サラ・オレイン
2019年 1/22 18:30 ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥12,000 A:¥10,000 B:¥9,000 C:¥8,000

●曲目/チャイコフスキー:くるみ割り人形

2019年 2/21 19:00 福岡グランドクラシックス2019
ウィーン チェロ・アンサンブル 5+1

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥7,000 A:¥5,600(学生券:¥2,800)

2019年 3/ 9 17:00 福岡グランドクラシックス2019
クリスチャン・ツィメルマン ピアノリサイタル

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥9,000 A:¥7,000(学生券:¥3,500)

2019年 3/23 15:00 東京都交響楽団

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥4,500 B:¥3,000 (学生各席半額)

“とくべつ”が集まる、29の専門店。←アクロス福岡地下2階から地上3階

ACROSSQUARE

1階フロアご紹介

アクロス商店街 facebook もチェック!



1F
(池の流れる公園側)
喫茶
珈琲のシャワー



1F
文具
ジュリエットレターズ



1F
文房具
TASAKI
アクロス店



福岡・音楽の秋 フェスティバル2018

会場：福岡シンフォニーホール ほか

10/2 火
19:00開演ジュゼッペ・サッパティーニ
リサイタル

料金 | S席7,000円 A席5,000円 (学生券2,500円)
出演 | ピアノ/マルコ・ボエミ
曲目 | トスティ: プルチネッラは死んだ プッチーニ: 太陽と愛 ほか

10/6 日
10:00~20:00

アクロス・クラシックふえすた2018

たくさんの楽器に出合える「楽器ふえすた」や、
有料無料のコンサートが目白押し！
今年もふえすたで音楽さんまいしましょ！
※詳細は9月号、またはホームページをご覧ください。

10/12 金
18:30開演明治ブルガリアヨーグルトスペシャル
ブルガリア国立歌劇場 ビゼー「カルメン」

料金 | GS席16,000円 S席13,000円 A席11,000円 B席9,000円
C席7,000円 (学生券3,500円)
出演 | 指揮/原田慶太楼 演出/ブラーメン・カルターロフ
※全4幕 (原語上演・日本語字幕付き)

10/15 月
19:00開演ベルリン・フィル
ヴァイオリン・アンサンブル

料金 | S席7,000円 A席5,600円 (学生券2,800円)
曲目 | アルビノーニ: アダージョ
ブラームス: 「3つのハンガリー舞曲」 ほか

10/26 金
18:30開演新・福岡古楽音楽祭
第5回記念公演「オルフェオ」

料金 | S席8,000円 A席6,000円 (学生券3,000円)
演出 | モンテヴェルディ: 歌劇「オルフェオ」(セミコンサート形式)

11/4 日
15:00開演CREDIT SAISON PRESENTS
ホセ・カレーラス テノール・リサイタル
Intima いとしいひと

料金 | GS席30,000円 S席26,000円 A席21,000円
B席16,000円 C席10,000円 (学生券5,000円)
出演 | ピアノ/ロレンツォ・バヴァーイ
曲目 | ナーチョ: いとしいひと トスティ: かわいい口元 ほか

11/20 火
19:00開演フランコ・ファジョーリ &
ヴェニス・バロック・オーケストラ

料金 | S席8,000円 A席6,000円 (学生券3,000円)
出演 | カウンターテナー/フランコ・ファジョーリ
管弦楽/ヴェニス・バロック・オーケストラ
曲目 | ヘンデル: 歌劇「リナルド」より ヴィヴァルディ: シンフォニア ト長調 ほか

11/27 火
19:00開演ワレリー・ゲルギエフ指揮
ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団

料金 | GS席20,000円 S席17,000円 A席14,000円 B席10,000円
C席6,000円 (学生券3,000円)
出演 | ピアノ/ユジャ・ワン
曲目 | ブラームス: ピアノ協奏曲 第2番
ブルックナー: 交響曲 第9番 (ノーヴァク版)

今年もまた秋の実りの季節がやってくる！



カルメン

©Sofia National Opera&Ballet

「福岡・音楽の秋フェスティバル2018」は10月2日のジュゼッペ・サッパティーニのリサイタルからスタート。世界の音楽界をわかせてきたレジェンド(伝説的音楽家)であるホセ・カレーラスなどの公演が続くほか、オペラ「カルメン」公演があり、新・福岡古楽音楽祭ではすべてのオペラの原点とも言えるモンテヴェルディの「オルフェオ」が上演される。また「ベルリン・フィル ヴァイオリン・アンサンブル」とゲルギエフ指揮の

ミュンヘン・フィルも登場し、オーケストラ・ファンにも待望の公演が続く。その注目公演を紹介していきたい。

まず、10月12日に行われるブルガリア国立歌劇場によるビゼーの「カルメン」公演から。世界各地の歌劇場で上演され続けているフランスの作曲家ビゼーの最後のオペラ「カルメン」は、スペインのセヴィリアを舞台とした運命的な「愛」を描いた作品だ。言語はフランス語だが、ビゼーの書いた音楽の中には「ハバネラ」などスペインの色彩が濃厚に刻まれている。今回のブルガリア国立歌劇場のプログラクシオンは昨年に初演されたばかりのもの。そして、日本公演が決まってい



原田慶太楼

たことから、日本の「能」のスタイルとギリシャの古典劇のスタイルを取り入れた斬新な演出になっているという。映像をちよつと見る限り、これまでの「カルメン」とは違う雰囲気、かなり興味深い演出になっているようだ。

指揮を務めるのは日本出身で、主に海外で活躍する原田慶太楼。彼は17歳でアメリカに音楽留学し、ロリン・マゼールなどの巨匠の薫陶を受けてきた。このブルガリア国立歌劇場の「カルメン」も現地で指揮し、高い評価を獲得した。その原田の指揮ぶり、そして世界的な歌手を輩出してきたブルガリアの歌手たちにも注目して聴きたい公演である。

10月15日には「ベルリン・フィル ヴァイオリン・アンサンブル」の公演が行われる。ベルリン・フィルと言えは「世界一」のオーケストラと呼ばれ、そのアンサンブル能力の高さ、演奏家の自発的な音楽性の素晴らしさがよく語られるが、そのオーケストラのヴァイオリン・セクション10人で作るヴァイオリン・アンサンブルが福岡にやって来るのだ。このアンサンブルの結成は1993年のことだから、すでに25年のキャリアを持っていることになる。



ベルリン・フィル ヴァイオリン・アンサンブル

ピアノの伴奏も加わるコンサートだが、パッヘルベルの「カノン」、バッハの「G線上のアリア」、アルビノーニの「アダージョ」など、弦楽アンサンブルの古典的な作品とも言えるバロック時代の作品に加え、プッチーニの「オペラ組曲」(チャイコフスキーの「くるみ割り人形組曲」)、ドビュッシーの「月の光」(もとはピアノ曲)、そしてブラームスの「3つのハンガリー舞曲」と、このヴァイオリン・アンサンブルでしか聴くことのできない編曲作品もたくさん用意されている。「クラシック」と構えることなく、10人のヴァイオリニストによる豊かな音の世界を楽しむ、そんなコンサート

になりそう。

11月27日にはワレリー・ゲルギエフが「ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団」を率いて福岡を訪れる。ピアノには、常にシャープで情熱的な演奏を聴かせてくれるユジャ・ワンを起用して、ブラームスのピアノ協奏曲第2番を演奏するほか、後半には、このところゲルギエフが取り組んでいるブルックナーの作品から、交響曲第9番を演奏する。来日は3年ぶり、このコンビでは2度目ということになる。ミュンヘン・フィルとブルックナーと言えは、かつてのチェリビダッケとの演奏が思い起こされるが、2015年から首席指揮者を務めるゲルギエフはすでにこのオーケストラをすっかり手の内に入れており、新たな黄金期を築きつつある。ブルックナーの交響曲第9番は作曲家最後の作品でもあり、その荘厳な世界をゲルギエフとミュンヘン・フィルがどう描き出すか、興味が尽きない。どのコンサートも充実した内容なので、ぜひ、ライブでクラシック音楽の魅力を味わっていただきたい。



ワレリー・ゲルギエフ

©Decca/Marco Borggreve



ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団

©Andrea Huber

片桐 卓也(かたぎり たくや)
1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリック」「クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

Interview

指揮者、音楽の指導者のご多忙なか、さらに歌手活動を再開されます。きっかけは何だったのですか？

二人のお子さまには、愛子ちゃんや桂太くんというセカンドネームをつけ、明太子でパスタを作ることもしばしば、そしてごあいさつには日本語の名刺という、大の日本好きのサッパティエーニさんにお話を伺いました。

プロフィール
イタリア・ローマに生まれる。ヴェローナ・アレナ歌劇場のコントラバス第一奏者として活躍する傍ら、音楽の勉強を始める。数々の国際・国内コンクールで優勝して1987年に「ルチア」のエドガルド役でオペラ歌手としてデビュー。以後オペラ歌手として世界中の偉大な歌劇場に出演。2007年にサンタ・チェチリア音楽院時代から夢見ていた指揮者としての活動を始め、ヨーロッパ、ロシア、日本などのオーケストラと共演している。2011年からは東京においてサントリ・ホール・オペラアカデミーの主任教授を務めている。



ジュゼッペ・サッパティエーニ

二人の年を合わせると120歳！軽いものではありませんよ（笑）。プログラムもとても深みがあるものを選んでいきます。

— 今の共演するピアニスト、マルコ・ボエーミは、一緒に生まれたと言っても過言ではないほどの長いつきあいになります。日本で最初に共演したのは1994年の津田ホール（2015年3月閉館）でした。それから、24年が経ち、いろいろなことが私たちにありました。生きていく中でどんな道を歩んで、どれだけの経験を積んできたかというところによって、音楽の深さはずいぶん違ってくると思います。

— その時の流れの中、音楽に対する考え方に変化はありましたか？
考え方の変化というよりは、人生の積み重ねによって生じた変化はあると思います。

— メロディーだけでなく、その歌詞の奥深さを知ることによって、コンサートをより楽しめるんですね。
私たちは、それを皆さまにどのように伝えたいのです。お客さまにコンサート前に勉強して欲しいというのは失礼ですが、曲の意味や背景を知っていると知らないとは大変な差があるのです。ボエーミのテーマを使った「太陽と愛」というのがありますが、オペラと歌のどちらが先だったのかとか、曲ができた背景とか、歌詞からうかがえる当時の社会情勢などをご紹介すると、皆さまはもっと興味を抱くのも可いかなと思います。私たちの仕事は、全ての言葉、全てのフレーズに色をつけて、曲を創り上げていくことなのです。



10/2(火) 19:00開演

ジュゼッペ・サッパティエーニ
リサイタル



11/4(日) 15:00開演

CREDIT SAISON PRESENTS
ホセ・カレーラス
テノール・リサイタル
Intima いとしいひと



11/20(火) 19:00開演
フランコ・ファジョーリ&
ヴェニス・バロック・オーケストラ

ボカール・レジェンド

今秋 3人のボーカリストが

魅せる声の芸術！

今年の秋、アコース福岡にジュゼッペ・サッパティエーニ、ホセ・カレーラス、フランコ・ファジョーリという三人の歌手が登場する。最初に登場するのは、ジュゼッペ・サッパティエーニ。彼は聖歌隊の児童合唱時代から歌唱力が認められていたが、サンタ・チェチリア音楽院ではコントラバスを学び、卒業後はオーケストラで演奏していた。彼の夢は指揮者になることだったが、ヴェローナのアレナでオペラの演奏をするうちに歌手を目指すようになり、本格的に音楽の勉強を始めた。いくつものコンクールで優勝した後、ミラノ・スカラ座にデビューするとたちまち名声を得、ウィーン国立歌劇場やメトロポリタン歌劇場など世界有数の歌劇場で活躍した。50歳を機に長年の夢を実現して指揮者に転向したが、歌に対する情熱は冷めず、10年ぶりに歌手活動を再開した。

ホセ・カレーラスは言わずと知れた三大テノールの一人でもバヴァロッタ、ドミンゴとともに一世を風靡した。若くしてデビューした彼は1973年にNHK招聘のイタリア歌劇団公演で「椿姫」のアルフレードを歌い、その甘い歌声で観客を魅了した。45年前のことだが、以来日本でもカレーラスの熱狂的なファンは多く、オペラ界の貴公子として活躍した。白血病でオペラから一時遠ざかったが、全快して復帰。コンサートを中心に積極的な活動を続けている。そして、最後を飾るのはカウナー・テナーのフランコ・ファジョーリだ。カウナー・テナーといえば、ファリネッリやカッファレッリなど1700年代に活躍したカストラーテ歌手を思い浮かべる方が多いのではないだろうか。17世紀の終わりに、ローマ法王により女性に舞台に立つことが禁止されたために活躍した歌手たちのことである。美しい声のボーイソプラノが変声期を迎えないようにする手術が行われ、特別な訓練を受けた歌手がナポリを中心に3000人もいたと言われている。発声や技巧ばかりでなく、チェンバロ、作曲、和声学、対位法、文学、演技など厳しいレッスンを受けた少年たちは超絶技巧を駆使したカデンツァを即興演奏したり超高音を響かせたりして観客を狂喜させ、カストラーテはオペラ史の一時を飾った。しかし、18世紀の半ばには手術が禁止され、女性が舞台上に復帰したため、徐々に消えていった。ファジョーリは今日数少ないカウナー・テナーの一人として、バロック音楽の演奏には欠かせない存在となっている。

田口 道子（オペラ演出家）

新・福岡 古楽音楽祭
第5回記念公演

オルフェオ

寺神戸 亮

(指揮&バロックヴァイオリン)



Ryo Terakado

エミリアーノ・

ゴンザレス・トリート
(テノール) オルフェオ



Emiliano Gonzalez Toro

マチルド・エティエンヌ
(ソプラノ) エウリディーチェ



Mathilde Etienne

400年の時空を超えて蘇る「オルフェオ」の壮大な世界を聴き逃すな！

10月26日から28日の3日間、恒例の新・福岡古楽音楽祭が開催されます。昨年は、ベルギーの古楽団体「ラ・ブレイット・バンド」が、滅多に実演で聴くことのできないハイドンの歌劇「ラ・カンテリーナ」を上演して話題になりましたが、今年はいよいよバロックオラの金字塔「オルフェオ」の登場です。

「オルフェオ」は、今から411年前の1607年に初演されたオペラです。1607年と言うと、日本では江戸幕府が開府されて4年後のこと。いかに古い作品かお分かりいただけるでしょう。

しかし、この「オルフェオ」は、まるで20世紀のオペラを見ているかのよう。その魅力に引き込まれてしまい、全く古さを感じさせません。作曲者のクラウディオ・モンテヴェルディは、それまでのルネサンス音楽の様式を革新して、歌手が感情豊かに歌えるようにしたのです。伴奏の楽器も充実させて、ドラマティックなオーケストラの表現を試みるなど、転調なども積極的に使って、その後のオペラの道を切り開きました。まさに、この「オルフェオ」によって、雄弁なバロック音楽の時代が始まったのです。

演奏陣の充実度も見逃すことができません。「北とぴあ国際音楽祭」で、

毎年バロックと古典のオペラを指揮する寺神戸亮とその仲間たちが、国内外からこの公演のために福岡に集結するのです。オーケストラのメンバーは全員古楽器を使用しているので、400年前の響きを体験できることも魅力です。

今回は、初日の「オルフェオ」公演だけでなく、音楽祭最終日の28日にも、寺神戸氏を始めとするスペシャリストたちによるモンテヴェルディの室内楽作品のコンサート「ボセンテ・スピリト」が開かれます。

このコンサートでは、モンテヴェルディのアリアやマドリガーレ（歌曲）が取り上げられており、大作「オルフェオ」とは違う角度でこの天才作曲家の魅力に迫ることができるはず。会場では、モンテヴェルディのパネル展なども開催されているので、そちらもご覧になっておくといでしょう。

プロフィール

佐伯 茂樹 (さきき げき)
音楽評論家、古楽器奏者。
クラシック・プレイヤーズ東京トロンボーン奏者、「音楽の友」で連載執筆中。「コード芸術」月評担当。著書多数。元東京芸術大学非常勤講師。最新刊は「名曲の真相」(アカマア・ミュージック)。

歌劇「オルフェオ」あらすじ

羊飼いや妖精たちに祝福され婚礼を挙げた直後、花摘みに出かけたエウリディーチェが毒蛇にかまれ亡くなってしまふ。妻を返してほしいと頼むオルフェオに、冥界の王プルトーネは地上に戻るまで決して彼女を振り返ってはならぬという条件つきで連れて帰ることを認める。エウリディーチェを連れて帰路についたオルフェオ。しかし不安な気持ちに耐え切れず、後ろを振り返りいた途端、ふたりは引き離されてしまふ。ひとり地上に戻り嘆き悲しむオルフェオのもとに太陽神アポロが現れ、彼を連れて天へ昇っていく。

FUKUOKA EARLY MUSIC FESTIVAL 2018

新・福岡 古楽音楽祭

第5回記念

バロックの芽生え ~ Nova Pratica 自由を求めて ~

2018. 10/26 [金] - 28 [日]

プレイベント

9/13 [木]

寺神戸亮が語る
「オルフェオの世界」

- 円形ホール (1F) ● 18:30開演
- 無料 (要整理券/先着100人)
- 寺神戸亮 (ヴァイオリン奏者&オルフェオ指揮者)

10/18 [木]

アクロス福岡・
フロアコンサート vol.468

- コミュニケーションエリア (1F)
- 12:15~13:00
- 廣末真也、倉田輝美 (ヴァイオリン) 太田耕平 (リュート)
- ヴィヴァルディ: トリオンナタ「フォリア」 ほか

10/23 [火]

アクロス・ランチタイムコンサート vol.69
ラ・フォンテヴェルデ

- シンフォニーホール (1F) ● 12:00開演
- 全席指定1,000円
- ラ・フォンテヴェルデ (声楽アンサンブル) 伊藤美恵 (ハーブ)、上尾直毅 (チェンバロ)
- モンテヴェルディ: マドリガーレ集より「星に向かって」 ほか

コンサート

10/26 [金] 新・福岡古楽音楽祭 第5回記念公演「オルフェオ」

- シンフォニーホール (1F) ● 18:30開演
- S席8,000円 A席6,000円 (学生券3,000円)
- 寺神戸亮 (指揮&ヴァイオリン)、エミリアーノ・ゴンザレス=トリート (テノール) マチルド・エティエンヌ (ソプラノ)、鈴木美登里 (ソプラノ)、谷口洋介 (テノール) ほか
- モンテヴェルディ: 歌劇「オルフェオ」(セミコンサート形式)

室内楽コンサート
10/28 [日] Possente Spirto
(ボセンテ・スピリト)

- 国際会議場 (4F) ● 15:00開演
- 全席自由3,000円 (学生1,000円)
- エミリアーノ・ゴンザレス=トリート、マチルド・エティエンヌ、中嶋克彦、寺神戸亮、大内山薫、エマニュエル・ジラル、笠原雅仁、上尾直毅
- モンテヴェルディ: オペラとマドリガーレ名曲選 歌劇「アリアンナ」より アリアンナの嘆き マドリガーレ集より 西風がもどり、金色の髪 ほか



中嶋克彦



大内山薫



エマニュエル・ジラル



笠原雅仁

10/27 [土] 古楽ステージ《第1部》(鑑賞無料)

- コミュニケーションエリア (1F) ● 14:00~17:00

10/28 [日] 古楽ステージ《第2部》(鑑賞無料)

- 国際会議場 (4F) ● 10:00~12:30

10/22 [月] ~ 28 [日]

パネル展「16世紀の前衛 モンテヴェルディのオペラ」

- コミュニケーションエリア (1F)
- 10:00~18:00 (最終日は16時まで)

古楽器等展示

音楽祭期間中に各会場で楽器やCD等を展示します。
リコーダー、フラウトラヴェルソ、弦楽器 ほか

セミナー

聴講は27日のみ
※聴講無料(当日要受付)

10/27 [土] マスタークラス

- アクロス福岡内
- 10:00~17:00
- 寺神戸亮、前田リリ子、上尾直毅、福沢宏
- エミリアーノ・ゴンザレス=トリート
- マチルド・エティエンヌ



前田リリ子



福沢宏

古楽セミナー (古楽アンサンブル)

10/27 [土] ● 14:00~18:00

10/28 [日] ● 10:00~12:30
(発表演奏を含む)

- アクロス福岡内
- 岩田耕作
- パーセル: 歌劇「妖精の女王」より



岩田耕作

10/27 [土] 古楽セミナー (合唱)

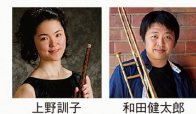
- アクロス福岡内
- 14:00~18:00
- 安積道也
- 聖霊降臨祭のグレゴリオ聖歌: 「日中のミサ」より、「晩課」より



安積道也

10/27 [土] ネットとサクバットのためのワークショップ
「みんなて吹こうガブリエリ！」

- 円形ホール (1F)
- 10:30~12:30
- 上野訓子、和田健太郎、笠原雅仁



上野訓子



和田健太郎

お問い合わせ

新・福岡古楽音楽祭実行委員会 ☎092-725-9327
<http://www.kogaku.net/>

チケットはアクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 で好評発売中!

アイコンの説明: 会場 時間 料金 出演・講師 曲目・演目

アイコンの説明: 🏠 会場 🕒 時間 💰 料金 👤 出演・講師 ! テーマ・内容 🎵 曲目・演目

アクロス・文化学び塾

九州山口地域の美術館、博物館で開催される催し物のレクチャー講座!
🏠 セミナー室2 🕒 14:00～15:30 (要事前申込・先着70名) 💰 500円

C
文化

10/13 発掘された筑後の国と吉野ヶ里

邪馬台国の有力候補地「筑後の国」の謎に迫る!

福岡県の南部に位置する久留米市から八女市にかけての筑後地域には、中国後漢鏡や多彩な鉄製品、装身具が発掘された良積遺跡(久留米市)、茶ノ木ノ本遺跡(八女市)、多数の甕棺墓や鮮やかに丹塗りされた祭祀土器群が出土した国史跡の安国寺遺跡(久留米市)、弥生時代後期の「高三瀧式」と呼ばれる土器が出土した学術的に重要な遺跡で、近年の発掘調査で国内での出土例がきわめて少ないガラス製連玉や小銅鐸が発見された高三瀧遺跡(同市)など、数多く弥生時代の遺跡が所在し、邪馬台国(九州説)の有力候補地のひとつとなっています。

本講座では、筑後地域に焦点を当て、代表する弥生遺跡の特色や出土資料から、この地域に想定される「筑後の国」や吉野ヶ里遺跡との関係についてご紹介します。

👤 森田孝志 (吉野ヶ里公園管理センター・歴史専門員)



ほうかくきくちようもんきよう
方格規矩鳥文鏡
(久留米市良積遺跡出土)

ほうかくきくちよう
方格規矩鏡・ガラス小玉・銅剣
(八女市茶ノ木ノ本遺跡出土)

特別展/平成30年度吉野ヶ里歴史公園 特別企画展
『よみがえる邪馬台国! 邪馬台国と筑紫の王都 筑後』
場所/吉野ヶ里歴史公園
会期/2018年9月22日(土)～11月11日(日)

10/20 「九州芸文館開館5周年記念特別展 生誕90周年 手塚治虫展」の見どころ

手塚治虫が作品に込めたメッセージとは?

“マンガの神様”と称される手塚治虫(1928～1989)。九州芸文館では、12月より『鉄腕アトム』『ブッダ』『火の鳥』『ブラック・ジャック』『ジャングル大帝』『リボンの騎士』をはじめ、手塚が生涯に手がけた膨大なマンガやアニメーションの中から、厳選した原画・映像・資料、さらには愛用品などを中心に、その作品に込められたメッセージの数々をご紹介します。

本講座では、展覧会の見どころはもちろんのこと、担当学芸員の視点から、特別展開催までのエピソードなどもお話しします。

👤 関岡絵梨花 (福岡県文化振興課・学芸員)

特別展/九州芸文館開館5周年記念特別展 生誕90周年 手塚治虫展
場所/九州芸文館
会期/2018年12月1日(土)～2019年1月27日(日)



©手塚プロダクション

入場無料

10/4 アクロス福岡フロアコンサート vol.467

🏠 コミュニケーションエリア
🕒 12:15～13:00
👤 フルート四重奏団
安部あゆみ、石田光江、
神谷紘子、合屋夏美
🎵 サウンド・オブ・ミュージック ほか

10/16 Acrosクラシック・カフェ

🏠 円形ホール
🕒 11:00～12:30 ※当日先着100名
👤 中村雅子(音楽ライター)
! 超絶技巧と魅惑の響き!カウンターテナーの世界
対象曲/ヘンデル:歌劇「リナルド」より ほか
関連公演 フランコ・ファジョーリ&ヴェニス・
バロック・オーケストラ

10/18 アクロス福岡フロアコンサートvol.468 新・福岡音楽祭 プレイベント

🏠 コミュニケーションエリア
🕒 12:15～13:00
👤 ヴァイオリン/廣末真也、倉田輝美
リュート/太田耕平
🎵 ヴィヴァルディ:トリオソナタ
「フォリア」 ほか

10/8月・初 館外イベント
アクロス福岡
ミュージアムコンサート

🏠 九州歴史資料館
(小都市三沢5208-3)
お問い合わせ ☎ 0942-75-9575
🕒 ①13:30～14:00 ②15:00～15:30
👤 ヴァイオリン/葉石真衣(九州交響楽団)
チェロ/宇野健太 ピアノ/若下真麻
🎵 ドビュッシー:亜麻色の髪の乙女
チャイコフスキー:花のワルツ ほか
関連展覧会 発掘調査速報展2018

今月の おすすめイベント

Music & Culture
Must-see events

10/11 味の兵四郎PRESENTS 福岡・天神薪能

M
音楽

妖艶で壮絶な源氏物語の世界と、人間国宝による至芸を「薪能」で堪能

能のタイトルである光源氏の正妻「葵上」は、舞台上に置かれる1枚の小袖で表現され、実際に舞台上には登場しません。能ならではの演出です。葵上への嫉妬のあまり生霊となった六条御息所と、エクソシスト(悪魔祓いの祈祷師)との激しい闘いが物語のクライマックスです。豊かな声量と華やかでダイナミックな芸風をもつ観世喜正が演じます。

そして、狂言の真骨頂を魅せる人間国宝の山本東次郎。「乱れて盛んなるよりは、むしろ固く守って滅びよ」という山本家の有名な家訓は、能楽界でも広く言われているものです。傘寿を迎えた今も現役で舞台上に立ち、厳格な中にも暖かみのある至芸を披露します。

秋の夜長、ステージに揺めくかがり火とともに、喜怒哀楽さまざまな感情が駆け巡る「能と狂言」の世界を、ゆっくりとご堪能ください。



🏠 福岡シンフォニーホール 🕒 18:30 開演
💰 全席指定4,500円
🎵 解説/白坂保行
狂言/千鳥:山本東次郎 ほか
能/葵上(古式):観世喜正、宝生欣哉

10/12 明治ブルガリアヨーグルト スペシャル ブルガリア国立歌劇場 ビゼー「カルメン」

M
音楽

日本のために演出された「カルメン」 凝縮された愛憎の人間ドラマ

日本の“能”と古代ギリシア劇を融合した新演出版「カルメン」が“声の王国”からやって来ます。世界で活躍するオペラ歌手を数多く輩出してきたブルガリア国立歌劇場の劇場総裁ブラーメン・カルターロフが斬新な演出を施し、昨年現地では追加公演が相次いだほど。その初演を成功へと導いた指揮者が原田慶太楼です。日本ではオペラ本格デビューの若手カリスマが現地の熱気冷めやらぬまま登場です。

自由な愛を求めるカルメンと嫉妬の渦に溺れていく一途なドン・ホセを軸に、登場人物の心情を如実に浮かび上がらせる演出と名曲たちのハーモニー、今秋新たな「カルメン」をアクロス福岡で体感してください。



🏠 福岡シンフォニーホール 🕒 18:30 開演
💰 GS席16,000円 S席13,000円 A席11,000円
B席9,000円 C席7,000円(学生券3,500円)
👤 指揮/原田慶太楼 演出/ブラーメン・カルターロフ
ブルガリア国立歌劇場管弦楽団&合唱団、
福岡市立舞松原小学校合唱団 ほか

10/15 ベルリン・フィル ヴァイオリン・アンサンブル

M
音楽

世界最高のヴァイオリン・セクションが奏でる珠玉のハーモニー

世界最高峰のオーケストラ「ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団」のメンバーを中心とした10人のヴァイオリニストとピアノで構成されるユニークなアンサンブルがアクロス福岡へ登場。メンバー全員が世界に名だたる名手“ヴァルトゥオーソ”です。

世界的な活動が続けており、エンターティナーとしての魅力にもたけています。よく知られた名曲からバロックまで、豊富なレパートリーから厳選された曲で、聴衆に驚きと感動を与えることでしょう。

繊細な美しいサウンド、オーケストラのような厚みのある響き。これぞ世界に名をはせるベルリン・フィルハーモニー、ヴァイオリン・セクションの音です。どうぞご期待ください。



🏠 福岡シンフォニーホール 🕒 19:00 開演
💰 S席7,000円 A席5,600円(学生券2,800円)
🎵 パッヘルベル:カノン
アルビノーニ:アダージョ
ヴィヴァルディ:協奏曲集「調和の靈感」Op.3より
チャイコフスキー:くるみ割り人形組曲 ほか

コミュニケーションエリア企画展 1階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

市町村、学校、文化団体などの作品展やイベントPR等企画展を開催しています。



10/1(月)▶10/7(日)

アクロス・クラシックふえすた2018「楽器のひみつ」

「アクロスクラシック・ふえすた」には、たくさんの種類の楽器が集まります。お子さまや初心者の方にもわかりやすく解説したパネルを展示します。
※メッセージホワイエ同時開催



主催 アクロス・クラシックふえすた実行委員会

10/8(月・祝)▶10/14(日)

脇山主基斎田90周年記念フォトコンテスト

脇山主基斎田90周年を記念し、早良区南部の「美しい自然」や、特産品である「お米、米づくり」にたずさわる人々の光景をテーマにしたフォトコンテストを開催します。



主催 「脇山主基斎田90周年記念事業」実行委員会

10/15(月)▶10/21(日)

船原古墳遺物埋納坑調査の最前線

前方後円墳に伴う土坑とその中に納められた豪華な馬具などの発見により、一躍脚光を浴び国史跡に指定された船原古墳。今も進められている研究の最新情報のパネル展を開催します。



主催 古賀市立 歴史資料館

10/22(月)▶10/28(日)

新・福岡古楽音楽祭2018パネル展

今年で5周年を迎える新・福岡古楽音楽祭のテーマは「パロックの芽生え～Nova Pratica 自由を求めて～」です。パロックオペラ作品を中心に紹介します。



主催 新・福岡古楽音楽祭実行委員会

10/29(月)▶11/4(日)

第7回「浄化槽」ポスターコンクール

「家庭から出る汚れた水をキレイにする浄化槽と水辺の環境」をテーマとしたポスターコンクールの入賞・入選作品を展示します。



主催 (一財)福岡県浄化槽協会

メッセージホワイエ作品展 2階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

開催初日は搬入日のため、開場時間の遅れが多少生じることがあります。個人やグループの絵画、写真など、壁面を利用した作品展を交替わりで開催しています。



10/1(月)▶10/7(日)

アクロス・クラシックふえすた2018「楽器のひみつ」

「アクロス・クラシックふえすた」には、たくさんの種類の楽器が集まります。お子さまや初心者の方にもわかりやすく解説したパネルを展示します。
※コミュニケーションエリア同時開催



主催 アクロス・クラシックふえすた実行委員会

10/8(月・祝)▶10/14(日)

パーチメントクラフト パピエジョリ 教室作品展2018

紙でつくられているとは思えない、美しいレースのようなパーチメントクラフト作品展です。初級クラスから講師レベルまで、さまざまな作品を約40点展示します。体験もぜひお楽しみください。



体験 レースのようなブックマーク制作体験 / 500円
10:00～17:00(最終日15:00まで)

主催 藤田 博美

10/15(月)▶10/21(日)

〈シオザワ友禪〉アクロス福岡教室作品展

襦袢による友禪を伝承し、個性を生かした図案をつくっています。染額やタペストリー、テーブルセンターなど、友禪染めの作品約25点を展示します。



主催 シオザワ友禪 塩沢 啓成

10/22(月)▶10/28(日)

彩女 ふたり展

日々、心にとどめたい想いを油絵に託しました。流れゆく人生の一部を風景として描いた18点の作品を展示します。二人の想いを皆さまにお届けできれば幸いです。



主催 高木 敬子・船越 幸子

10/29(月)▶11/4(日)

城井直哉水彩画作品展

福岡をはじめとした四季折々の風景を描きました。自然の色を忠実に再現した水彩画を30点展示します。季節や懐かしさを感じていただけることを願っています。



実演 風景画の制作実演 11/3(土・祝)

主催 城井 直哉

アート・ステーション

入場無料

お問い合わせ ▶ 文化観光情報ひろば
Tel.092-725-9100

匠ギャラリー企画展 2階

10:00～18:00(初日12:00から最終日16:00まで)

販売あり

福岡県の国・県指定の伝統工芸品を常設展示しています。また、週替わりで民芸工芸作家による作品展も開催しています。



10/1(月)▶10/7(日)

主催 鶴田真雅鶴(福岡市早西区)

上賀茂流木目込み真多呂人形作品展

上賀茂神社(京都府)から木目込み人形の正統伝承者として唯一の認定を受けた金林真多呂。その技法を忠実に受け継ぎ、丹精込めて作られた雅やかな真多呂人形は、人々の心を魅了します。国宝の松浦屏風、彦根屏風などの絵柄を再現した人形は必見です！(約200点展示)



実演 木目込み人形の制作実演
体験 干支人形作り体験 / 1,000円

10/8(月・祝)▶10/14(日)

主催 唐津焼古賢窯 古賀賢治(北九州市八幡東区)

唐津焼古賢窯 古賀賢治作陶展

唐津焼は、豊臣秀吉が朝鮮出兵の際に連れ帰った陶工たちによって始められたと言われています。「一案二款三唐津」と呼ばれるほど侘び茶碗として定着していますが、古賢窯では茶陶にこだわらず、普段使いできるお皿やコーヒーカップ、魚をモチーフにしたオブジェ、箸置きなども制作しています。(約80点展示)



実演 箸置き制作実演

10/15(月)▶10/21(日)

主催 桐里工房 稗田正弘(大川市津津)

一目ぱれ桐家具展

今年創業107年を迎える桐里工房が、ペット用の総桐ベッドとベンチを制作しました。人が使用する約30分の1のサイズで中型犬まで対応できます。また、自分だけの空間が欲しい方には必見の小部屋も展示。快眠できると評判の羊毛桐材ベッドが入る大きさで、まるで秘密基地のようですよ！(約100点展示)



実演 桐小物の制作実演

10/23(火)▶10/28(日) ※初日10:00から

主催 森山耕工房 森山哲浩(代表)
(八女郡広川町)

森山耕工房と仲間たち展

江戸時代末期から続く久留米耕の織元、森山耕工房。今回は久留米耕の創始者と言われる井上伝の没後150年を記念して、久留米耕の資料本や久留米耕新作発表会で経済大臣賞を受賞した耕の展示を行います。繊細な手彫りガラスの食器や武雄焼、花織のストールなどもご覧ください。(約300点展示)



実演 機織り実演 / ①10:00～②13:00～③15:00～
体験 機織り体験 / 無料

10/29(月)▶11/4(日) ※最終日18:00まで

主催 博多人形作家協会 川崎修一(代表)
(福岡市中央区)

伝統的工芸品展全国大会記念 博多人形作家協会新作展

11月2日(金)から11月4日(日)まで、マリンメッセで行われる「第35回伝統的工芸品月間国民会議全国大会福岡大会」を記念して、2010年に発表して好評だった「大宰府ゆかりの小倉百人一首の歌人たち」を再展示します。紫式部や清少納言、持統天皇などの博多人形が勢ぞろい！各作家の新作とともにお楽しみください。(約70点展示)



実演 博多人形の制作実演

真多呂人形の始まり

今から290年ほど前、京都上賀茂神社で、祭礼用の細工物職人が余った材料で作った人形が真多呂人形の原点。木彫りの小さな人形に溝をつけ、神官の衣装の端切れをきめこんで、柳の木肌がそのまま生かされて味わい深い人気を博しました。その技法は京都から江戸へと伝わり、明治に入ると、東京の人形師吉野栄吉、そして、息子の喜代治(初代金林真多呂)と伝わり、革新された真多呂人形が誕生しました。

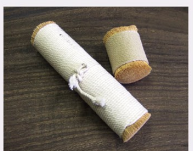
牛べら

牛の舌の形をしていることから名づけられた「ぎゅうべら」。九州地方でよく使われる陶芸用の道具で、ロクロ成形時に牛べらを押し当て粘土を締めながら伸ばすときに使用します。粘土を薄く引き伸ばすことができ、手が入らないような狭い場所でもへらが入れられ成形できるという、作家さんの頼もしい相棒です。



木の特長を存分に生かす

写真の品、左は使い始めのもので、右は使い込んですり減った状態。これは、細根宇造利壺の根という道具。桐の表面に砥の粉を塗り、これで優しくこすることで、柔らかい夏芽が沈み込み硬い冬芽がハッキリと浮かびあがります。



主役じゃないが歴史は古い！

実は、藍染めの藍は手に付くと簡単にには落ちないもの。そこで、登場するのが「繰り掻き」です。江戸時代から変わらず使われているこの道具は、染め作業の際に、染めている糸を藍がめの中から引き上げるときに使います。持ち手は木材、糸をひっかける部分は鉄製で、当時は鍛冶屋が作っていたそうです。



伝統的工芸品の魅力に触れてみよう！

経済産業省は、伝統的工芸品の魅力をより積極的に国内外へ発信していくために、昭和59年から11月を「伝統的工芸品月間」と定めて、全国各地において理解と普及にあたっています。そこでおさらいです！過去にこの「耳学」でご紹介しましたが、福岡県にある伝統的工芸品の7品目覚えていませんか？

こたえ：「博多織」「博多人形」「久留米絨」「小石原焼」「上野焼」「八女福島仏壇」「八女提灯」

地下2階 イベントホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
10/3(水) 12:00～17:00	大学等合同会社説明会	企業100社が集まる合同会社説明会です。(対象:平成31年3月大学等卒業予定者および3年以内既卒者、40代前半までの求職者)	入場無料 福岡県若者しごとサポートセンター事務局 Tel.092-720-8832
4(木) 12:00～15:30	2018シニアライフフェアin福岡	有料老人ホームの役立つ情報を楽しみながら相談できるイベントです。講演会講師／三遊亭歌之介	入場無料(要整理券) 朝日新聞 西部本社 メディアビジネス部「シニアライフフェアin福岡」係 Tel.092-474-2040
6(土)～7(日) 6日10:00～20:00 7日10:00～17:00	アカロクラシックふえすた 楽器ふえすた (木管楽器・金管楽器・音楽ソフト展示ブース)	管楽器が一堂に会する西日本最大の楽器展示・試奏・即売会&デモステージ!!	入場無料 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
21(日) 10:30～21:00	ZUMBA® Fiesta Caliente 2018	ZUMBA®というダンスフィットネスの発表会形式のイベントです。どんなチームデモが見られるか、ぜひ、ご期待ください!!	関係者のみ Japan Wellness Innovation 0120-13-9680 (平日10:00～18:00)
23(火) 11:00～17:00	フランチャイズ比較フェアin福岡	フランチャイズ比較フェアは「独立開業をお考えの方」や「新規事業を立ち上げたい法人様」にオススメのフランチャイズイベントです。	入場無料 (株)ピーシック Tel.03-6869-1706
27(土) 13:00～14:30	ワタナベ薫 「引き寄せようまくいかないあなたへ。あなたに合った願望達成の方法、お伝えします。」	引き寄せがうまくいかないあなたへ。あなたに合った願望達成の方法、お伝えします。	¥6,480(全席自由) WJプロダクツ Tel.022-765-9956
28(日) 11:30～20:00	RISE WEST. 11	打撃格闘技RISE WEST. 11を開催します。 午前中からはアマチュア大会カミナリモンも行います。	SRS: ¥7,000 S席: ¥5,000 A席: ¥3,500 RISEクリエーション Tel.03-5319-1860

4階 国際会議場

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
10/2(火) 10:00～17:30	京都大学防災研究所 公開講座(第29回)	九州北部豪雨、熊本地震、活発化する火山活動、地球温暖化で豪雨や洪水はどうなるのかなど、最新の研究成果を解説します。	入場無料 京都大学宇治地区事務局 研究協力課研究支援係 Tel.0774-38-3350
3(水) 13:30～16:15	CBRE不動産フォーラム2018ー福岡	世界最大の不動産サービス会社CBREが主催する、事業用不動産マーケットについての講演;福岡のオフィス、物流、不動産投資マーケットの現状や今後の展望について詳しく解説します。	入場無料(関係者のみ) シービーアールイー(株) 福岡支店 Tel.092-472-1711
6(土) 14:00～16:00	第11回救急医療市民公開講座 「目からウロコの救急医療」	福岡市の救急医療体制の紹介に加え、身近な救急疾患をクローズアップし、楽しみながら救急医療について学べる企画を予定しています。	入場無料(要事前申込) 福岡市医師会 救急医療課 Tel.092-847-1099
21(日) 13:30～16:00	第24回 骨と関節の日講演会	“健康寿命”を延ばしロコモにならないように、足腰を鍛えましょう。専門の整形外科医の講師がヒケツをお話します。	入場無料 山口整形外科医院 Tel.092-411-3205
28(日) 10:00～12:30	新・福岡古楽音楽祭 室内楽コンサート 古楽ステージ<第2部>	古楽愛好家によるリレーコンサート。 パヴァーティに富んだ内容で開催します。 (詳細はP6・7をご覧ください)	入場無料 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
28(日) 15:00開演	新・福岡古楽音楽祭 室内楽コンサート ボセンテ・スピリト	ソプラノ/マチルド・エティエンヌ テノール/エミリアーノ・ゴンザレス＝ロ、中嶋克彦 バロック・ヴァイオリン/寺神戸亮、大内山薫 バロック・チェロ/エマニュエル・ジラルル テオルボ/笠原雅仁 チェンバロ/上尾直毅 曲目/モンテヴェルディ:アリアンナの嘆き、力強き雲よ 他	一般: ¥3,000 学生: ¥1,000 (全席自由) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112

※このスケジュールは、2018年8月20日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00～18:00) Tel.092-725-9113

小曽根真

ピアノ ソロ

“クラシック×ジャズ”2018

2018.11.29[木]

福岡シンフォニーホール

OPEN 18:30 START 19:00 (アクロス福岡1階)

TICKET

好評発売中!

S席¥6,500 / A席¥5,000 / 学生 (Aエリア)¥2,000

(税込・全席指定)※学生券取扱は、アクロス福岡、ヨランダオフィスのみ
※未就学児童のご入場はお断りいたします。※有料託児サービスあり(要予約)

お求めは、アクロス福岡チケットセンター、ヨランダオフィス、チケットぴあ、ローソンチケット
お問合せ/ヨランダオフィス・チケットセンター(10:00～18:00)
☎0570-033-337 (ナビダイヤル) 092-406-1771

主催/ FM FUKUOKA ヨランダオフィス 共催/公益財団法人アクロス福岡 後援/福岡市

クラシック界も注目する世界的ジャズピアニスト小曽根真がおくる一夜限りのCLASSIC×JAZZ!

スペシャルゲスト

中川英二郎

(日本を代表するトロンボーン奏者)

©福田紀博

©福田 真

1階 福岡シンフォニーホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
10/2(火) 19:00開演	ジュゼッペ・サツパティーニ リサイタル	ピアノ/マルコ・ボエーミ 曲目/トスティー:プルチネッラは死んだ プッチーニ:太陽と愛 他 (詳細はP5をご覧ください)	S席: ¥7,000 A席: ¥5,000(学生券: ¥2,500) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
3(水) 19:00～21:00	チェコ・フィルハーモニー弦楽四重奏団	東欧の名門カルテットが2年ぶりに来福。福岡で活躍中のクラリネット奏者江上葉月とピアニスト後藤 葵が共演します。	S席: ¥4,000 A席: ¥3,500 B席: ¥3,000 グリーンコンサート福岡 Tel.092-711-8868
4(木) 19:00～21:00	栗山文昭コーラスサロン ジョイントコンサート	東京(フラット)、北海道(風雅土)、福岡(香音)の栗山文昭コーラスサロン3団体のジョイントコンサートです。	入場無料 栗山文昭コーラスサロン 香音 Tel.092-515-3340
6(土)～7(日) 6日17:00～18:00 7日15:00～16:00	アカロクラシックふえすた ふえすたコンサートI	⑥6日 ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ シュトゥットガルト 曲目/サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン 他 ⑦7日 九州交響楽団シンフォニック・ポップ(未就学児入場可) 曲目/バイレーツ・オブ・カリビアン/交響組曲 他	⑥⑧各: ¥1,000 ⑧公演セット券: ¥1,500 ※小学生以下無料 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
8(月・祝) 14:00～16:00	混声合唱団福岡合唱協会 第72回定期演奏会	千原英喜の世界 混声合唱とピアノのための「良寛相聞」 他 指揮/井上智子 ピアノ/山本佳代子	¥1,500(中学生以下無料)(全席自由) 混声合唱団福岡合唱協会 中村 稔 Tel.092-831-4408 090-8295-5196
11(木) 18:30～20:30	味の兵四郎 PRESENTS 福岡・天神新能2018	妖艶で壮絶な源氏物語の世界と、人間国宝による至芸。 演目/解説、狂言「千鳥」(山本東次郎)、能「葵上」(観世喜正) (詳細はP8をご覧ください)	¥4,500(全席指定) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
12(金) 18:30開演	明治ブルガリアヨーグルト スペシャル ブルガリア国立歌劇場 ビゼー「カルメン」	指揮/原田慶太楼 演出/ブラーメン・カルターロフ 全4幕/原語上演・日本語字幕付き (詳細はP8をご覧ください)	GS席: ¥16,000 S席: ¥13,000 A席: ¥11,000 BS席: ¥9,000 CS席: ¥7,000(学生券: ¥3,500) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
13(土) 14:00～16:00	森 麻季が歌う日本と世界の名曲	明治150年を記念して、日本と世界の名曲を演奏します。 曲目/初恋、からたちの花、私の愛しいお父さん、宝石の歌 他	S席: ¥5,000(当日: ¥5,500) A席: ¥4,000(当日: ¥4,500) 学生券: ¥2,000 ふくおかアジア文化塾 Tel.080-5483-7513
14(日) 14:00～16:00	陸上自衛隊第4師団 第4音楽隊 第43回 定期演奏会	指揮/隊長 入江和也 吹奏楽のオリジナル作品など、ミリタリーバンドならではのダイナミックな演奏をお楽しみください。	入場無料(要整理券) 陸上自衛隊 第4師団 総務課 広報室 Tel.092-591-1020(内)5457
15(月) 19:00～21:00	ベルリン・フィル ヴァイオリン・アンサンブル	ペルリン・フィルの精鋭ヴァイオリニスト10人とピアノによるアンサンブル。 曲目/バッハベル:カン J.S.バハ:G線上のアリア 他 (詳細はP8をご覧ください)	S席: ¥7,000 A席: ¥5,600(学生券: ¥2,800) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
18(木) 18:00～19:30	九州市民大学第32期講座 10月講演会	講師/茂木健一郎氏(脳科学者) テーマ/脳を活かした生き方～人工知能時代の「個性」について～	会員以外: ¥3,000(全席自由) (9/10より事務局・チケットぴあにて、枚数に制限あり) 九州市民大学事務局 Tel.092-714-0066
19(金) 13:00～15:00	第22期 九州文化塾(第7回)	橋下徹氏の講演 「橋下徹の一方両断!時局を斬る」 ※講演の前にミニ・コンサートあり	会員のみの九州文化塾事務局 Tel.092-711-7536
20(土) 14:00～16:00	男声合唱団 西南シャントウール 第41回定期演奏会	九州北部豪雨災害の被災地、被災のみなさまに元気を届けたいという、『心にひびけ ふるさと』の歌をテーマに取り組みます。	A席: ¥1,800 B席: ¥1,500(学生券: ¥1,000) 西南シャントウール 担当:坂部 Tel.090-4895-5325
21(日) 14:00～16:00	福岡シンフォニック合唱団 (30周年記念演奏会)	J.S.バッハの大作「ミサ曲短調」を合唱、オーケストラ、ソリストと共に演奏いたします。	¥1,500(全席自由) 福岡シンフォニック合唱団 Tel.080-1774-2247
22(月) 15:00～18:00	三井不動産グループ×西日本新聞 九州未来フォーラム	第1部登壇者/石原 進(九州旅客鉄道(株)相談役) 他 第2部登壇者/松井忠三((株)良品計画前会長)	入場無料(要事前申込) 西日本新聞社 業務推進部/九州未来フォーラム係 Tel.092-711-5490 (平日のみ9:30～17:30)
23(火) 12:00開演	アクロス・ランタタイムコンサートvol.69 新・福岡古楽音楽祭コンサート ラ・フォンタヴェルデ・パロックの華麗なモンテヴェルディのマドリガーレ	ソプラノ/鈴木美香里、染谷熱子 カウンターテナー/上杉清仁 テノール/谷口洋介 パス/小笠原美敬 ハープ/伊藤美恵 チェンバロ/上尾直毅 曲目/モンテヴェルディ:「マドリガーレ集」より	¥1,000(全席指定) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
26(金) 18:30開演	新・福岡古楽音楽祭 第5回記念公演「オルフェオ」	演目/モンテヴェルディ:「歌劇「オルフェオ」(全5幕) セミコンサート形式・言語(伊)上演・日本語字幕付き (詳細はP6・7をご覧ください)	S席: ¥8,000 A席: ¥6,000(学生券: ¥3,000) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
27(土) 17:00～19:00	中村学園女子高等学校 吹奏楽部 第44回 定期演奏会	一部クラシックステージ、二部ポップスステージでお届けする中村学園女子高校吹奏楽部定期演奏会。中村サウンドをお楽しみください。	¥800 当日: ¥1,000 (全席自由) 中村学園女子高等学校 吹奏楽部 Tel.092-831-0981
28(日) 14:30～16:30	第23回日本フルートフェスティバルin福岡	プロ・アマ問わずフルート愛好家がアクロスのステージに集結。総勢250人によるフルートオーケストラは大迫力です。	¥1,000(全席自由) フルートフェスティバルin福岡 実行委員会 事務局 Tel.080-3984-5260
31(水) 12:40～15:00	筑陽学園中学・高等学校 文化行事表彰式・芸術鑑賞会	大太鼓「風神雷神」による和太鼓演奏	関係者のみ 筑陽学園中学・高等学校 Tel.092-922-7361

アクロス福岡チケットセンター取扱(Tel.092-725-9112)

託児サービスがあります。ご利用方法は、問い合わせ先にお尋ねください。

(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業

13 ACROS | 2018.October

2018.October ACROS | 12

2階 セミナー室1

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
10/3(水) 13:30～16:00	絵てがみ ひなたぼっこ	絵てがみは描くスリ。届いた方を見るスリ。楽しみながら季節の風物を描いています。	入場無料 絵てがみ ひなたぼっこ 西村瑞枝 Tel.090-7395-9620
10(水) 10:00～12:00	しゅんこうの和紙ちぎり絵教室	毎月一回開催。NHKの「趣味悠々」で紹介され給ごころのない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室。生進学習の仲間に入りませんか。	入場無料 菊竹幸子 Tel.092-891-4997 平川恵子 Tel.092-871-7769
10(水) 13:30～15:00	茶花教室	季節の野の花で、茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 Tel.0952-23-3413
12(金) 9:30～12:00	野の花庭の花を描くー水彩画	初心者の方でも心配なく一人一人指導していきますので自分のリズムで描き進められます。楽しい花の絵を始めてみませんか？	会員の要(要連絡・見学体験可) TORII絵画造形教室 鳥井 Tel.0940-52-4185
13(土) 10:30～12:30	親子でのびのび多言語ワークショップ&講座	子どもはもちろん、大人もOから楽しめる多言語。親子でのびのびと世界を広げませんか？(主に園児～小学生親子向け)	入場無料 ヒッポファミリークラブ Tel.0120-557-761
14(日)・21(日) 10:00～12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、86年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。日曜午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 Tel.092-845-3634
15(月) 10:00～17:00	シオザワ友禅／アクロス福岡教室	友禅という伝統の技を今の生活に取り入れてみませんか。あならしい染めを楽しみましょう。どなたにでもできます。	入場無料(見学可) 田中 Tel.092-926-7152
20(土) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00	草心流 野の花いけ花教室	月に1回、南阿蘇の草心流野草園で育った野の花を使って、季節感たっぷりのいけ花を楽しんでいます。自然の花をお家に取り入れてリラックスしてみませんか。	体験可(要予約)・見学自由 草心流 板垣草人 Tel.090-8510-4220
25(木) 19:00～21:00	講演会 7カ国語で話そう。～60歳からの留学を考える。～	楽しい仲間と囲まれて、世界に開かれた豊かなセカンドライフを過ごすために、多言語であなたの未来の可能性を広げてみませんか？	入場無料 ヒッポファミリークラブ西日本 Tel.0120-557-761

2階 セミナー室2

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
10/6(土)～7(日) 6日15:00～ 7日13:30～	アクロス クラシックふえすた 楽器未経験者対象 ヴァイオリン体験レッスン	一流の講師が「構え方」から親観に優しく指導します！ 6日/小学生以下 7日/小学生4年生～大人の方	入場無料(要事前申込) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
9(火) 14:00～15:00	食育の推進実践セミナー	骨粗鬆症予防のための栄養バランスとは 講師/ (公社)福岡県栄養士会 地域活動事業部 管理栄養士 仁木祥代	入場無料 (公社)福岡県栄養士会 Tel.092-631-1160
10(水) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30	①『日本書紀』のなかの中国・朝鮮 ②わたしの古代史講座	①「雄略天皇と武烈天皇」 講師/河村哲夫氏(歴史作家・ふくおかアジア文化塾常任講師) ②「景行天皇の九州巡行(1)」 講師/井上悦文氏(ふくおかアジア文化塾常任講師)	各回:¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.080-5483-7513
13(土) 14:00～15:30	アクロス・文化学び塾 発掘された筑後の国と吉野ヶ里	講師/森田孝志(吉野ヶ里公園管理センター・歴史専門員) (詳細はP9をご覧ください)	受講料:¥500 (要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば Tel.092-725-9100
17(水) 14:00～15:30	歴史講座「福岡地方史を訪ねて」	テーマ/江戸時代の町・村・浦 講師/石瀧豊美 内容/奉行を補佐した年行司・大庄屋などの行政組織	¥700(全席自由) 霊山顕彰会 福岡県支部 Tel.092-771-4905
18(木) ①10:30～12:00 ②13:00～14:30	①県民文化大学講座「吉田松陰の『講孟余話』と『孟子』を読む」 ②県民ふるさと文化講座 ～明治維新150年記念～近代の夜明けの福岡	①テーマ/「離婁篇」 滄浪之水、至誠 講 師/足田啓佑氏(福岡女子大学 名誉教授) ②テーマ/地行出身の福本日南と正岡子規の交流 講 師/石瀧豊美氏(福岡地方史研究会会長)	各回:¥1,000 (要事前申込・各先着70名) 福岡県文化団体連合会 Tel.092-643-2875
20(土) 14:00～15:30	アクロス・文化学び塾 「九州芸術文芸館50周年記念特別展 生涯90周年 手塚治虫展」の見どころ	講師/関岡絵梨花(福岡県文化振興課・学芸員) (詳細はP9をご覧ください)	受講料:¥500 (要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば Tel.092-725-9100
21(日) 14:00～16:00	講演会 7カ国語で話そう。～60歳からの留学を考える。～	楽しい仲間と囲まれて、世界に開かれた豊かなセカンドライフを過ごすために、多言語であなたの未来の可能性を広げてみませんか？	入場無料 ヒッポファミリークラブ西日本 Tel.0120-557-761
24(水) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30	①『日本書紀』のなかの中国・朝鮮 ②有明沿岸地域の歴史と文化 ～長崎・天草藩伏キリシタン世界遺産登録記念特別講座～	①「継体天皇と武寧王」 講師/河村哲夫氏(歴史作家・ふくおかアジア文化塾常任講師) ②「九州のキリシタン大名」 講師/平田豊弘氏(天草キリシタン館 館長)	各回:¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.080-5483-7513

※このスケジュールは、2018年8月20日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00～18:00) Tel.092-725-9113

年末年始メトロポリタン・オペラ！
ニューヨーク7日間

2018年12月27日(木)出発 お1人様 728,000円

2018年12月27日(木)出発 お1人様 728,000円

ニューヨーク5泊

下記2公演の鑑賞チケット代込

12月29日

～メトロポリタン歌劇場～
ヴェルディ「椿姫」・新制作・
指揮:Y.N.セガン 演出:M.メイヤー
出演予定:D.ダムラウ、J.D.フロレス、
Q.ケルシーほか

※上記公演のほか、◆メトロポリタン歌劇場 G.ドットメル指揮、S.ヨンチーヴァ、S.スカルトン、
Z.ルッチチ出演 ヴェルディ(オテロ)、プロードウェイのミュージカルなども鑑賞可能です。(別料金)
※メトロポリタン美術館を美術館に詳しい専任ガイドが案内！
※ご滞在は観光に主便で快適な4ツ星ホテル「バーカー・ニューヨーク」をご用意！

※燃油サーチャージ、国内空港使用料・保安サービス料および現地空港諸税が別途必要となります。

～ 上記のほかにも多数のツアーがございます。お問合せください。～

年末年始ドイツ ドイツ名門オーケストラをめぐる旅！
ジルベスターコンサート鑑賞7日間

2018年12月28日(金)出発 お1人様 698,000円

2018年12月28日(金)出発 お1人様 698,000円

ドレスデン2泊 ライプツィヒ1泊 ベルリン2泊

下記3公演の鑑賞チケット代込

12月29日

～ドレスデン国立歌劇場(ゼット・オパー)～
「シュテューツツカペレ・ドレステデン」
(ドレスデン国立歌劇場管弦楽団)
指揮:F.W=メスト ※曲目・出演者は未発表

12月30日

～ゲヴァントハウス(大ホール)～
「ゲヴァントハウス管弦楽団」
指揮:A.ネルソンズ リストL.クロウ、
V.クリマーナ、K.ド・フアーク、L.ビサローニ
ベートーヴェン(交響曲 第9番「合唱付き」)

12月31日

～ベルリン・フィルハーモニー(大ホール)～
「ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団」
指揮&ピアノ:バレンボイム
モーツァルト(ピアノ)協奏曲 第26番 二長調
ラヴェル(スペイン狂想曲) (ボレロ) ほか

※上記のほか、下記公演の鑑賞が可能です。(別料金)
◆ベルリン・ドイツ・オペラ J.シュトラウス(こもり)
◆ベルリン国立歌劇場「ヴェルディ(ファルスタッフ)」
※ドレスデン&ベルリン2日間コース
(688,000円)もございます。
※より優雅なホテルライフをお過ごしいただける
ホテルグループアッププランもございます。

●音楽・美術ツアーデスク 受付:(月)～(金)9:30～17:30 旅行企画・実施

〒101-8422 東京都千代田区神田神保町2-2(浅草野ビル)

0120-319-105 FAX.03-5213-8494

1階 円形ホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
10/2(火) 13:30～15:30	「音読のイロハ」 第7回朗読会	唐の都洛陽を舞台にした若者杜子春の物語「杜子春」をはじめ、民話「つる女房」や猫にまつわるお話など心あたたまる作品をお聴きください。	入場無料 「音読のイロハ」 担当:大塚 Tel.092-938-4704
6(土)～7(日) 6日11:00～ 7日11:00～	アクロス クラシックふえすた ふえすたコンサートII	すぐ目の前がステージという円形ホールで、演奏家の息づかいを感じながら一体となって楽しめるコンサート！	入場無料 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
12(金) 14:00～15:00	九州交響楽団 「目からウロコ!?のクラシック講座 vol.6」	講師/中村滋延(作曲家・九州大学名誉教授) 内容/第371回九州交響楽団 定期演奏会の聴きどころ	¥500(要事前申込) (全席自由) 九州交響楽団 事務局 Tel.092-822-8855
13(土) 13:00～15:00	第12回三味線演奏会	主催/新成会・新月の会 長唄・小唄・民謡。それぞれの三味線演奏会です。踊りもありますので、土曜日のひとときを邦楽でお楽しみください。	入場無料(先着80席) 新成会・新月の会 Tel.092-566-4908
16(火) 11:00～12:30	Acros クラシック・カフェ	音楽ライターの中村雅子氏を講師に迎え、クラシック音楽を気軽に楽しめるよう、曲の聴きどころや魅力を分かりやすくお話しします。今回のテーマは「超絶技巧と魅惑の響き！カウンターテナーの世界」です。	入場無料(当日先着100名) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
21(日) 9:30～16:00	永芳久子ピアノセミナー 2018	2000年開講以来大好評の、ピアニストによる楽しい個人レッスン。上達される受講生の方々の演奏もぜひお楽しみください。随時入講可能。	聴講無料！一般入場可能 (株)オフィス・サムライカ Tel.092-752-2880
23(火) 13:30～15:00	第14回河面十恵子朗読コンサート ～菊池 寛の世界～	大正時代の代表的作家菊池 寛。その作品の中から今回は実在の歌舞伎俳優坂田藤十郎の素話を小説化した「藤十郎の恋」をお楽しみください。	¥2,500(当日:¥2,800) (全席自由) 河面 Tel.092-741-0663
27(土) 10:30～12:30	新・福岡古楽音楽祭 ワークショップ 「みんなで吹こうガブリエリ！」	金管楽器の一種「ホルネット」とトロンボーンの原型「サクバット」のためのワークショップ。 ホルネット:上野訓子 サクバット:和田健太郎	入場無料 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
31(水) 18:30～21:30	百席限定アコギライブ	アマチュアミュージシャンの祭典。アコースティックギターによる弾き語りをご堪能ください。	¥1,000(全席自由) めじやー Acoustic Sound Works Tel.080-8565-7943

2階 交流ギャラリー

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
10/6(土)～7(日) 6日10:00～20:00 7日10:00～17:00	アクロス クラシックふえすた 楽器ふえすた(弦楽器展ブース)	弦楽器が一堂に会する西日本最大の楽器展示・試奏・即売会&デモステージ!!	入場無料 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
12(金)～14(日) 10:00～17:00	第22回九州由源展	文化功労者・尾崎昌鶴社中の九州由源会員60名による書道作品60点を展示して、書の核心と魅力にせまります。ぜひご高覧ください。	入場無料(一般入場可) 九州由源(生原紫満) Tel.0947-46-3392

3階 こくさいひろば

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
10/1(月) 17:00～	第46回ハビタットひろば	世界中で居住問題について考える「世界ハビタット・デー 2018」とのコラボイベントです。ぜひご参加ください。 (詳細はwww.fukuoka.unhabitat.orgに掲載)	入場無料(要申込) 国連ハビタット福岡本部 Tel.092-724-7121
21(日) 13:30～16:15	福岡県地域日本語教室 ボランティアスキルアップ講座	「実生活でいかに日本語を聞き取るか」(講師:野田尚史)日本語ボランティアの方や、ご興味のある方、ぜひご参加ください。	無料(定員70名程度・要申込) (公財)福岡県国際交流センター Tel.092-725-9200

④(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業

国際ソロピニスト福岡・南 認証30周年記念チャリティコンサート

児玉 麻里 & 児玉 桃

ピアノ・デュオ

～2台ピアノによるチャイコフスキー3大バレエ～

チャイコフスキー(ラフマニフ編)「眠りの森の美女」組曲 op.66より
序奏・リラの椿 / アダージェ・バ・ダクシオン / 長靴をはいた猫 / フルツ
チャイコフスキー(ランゲリ編)「白鳥の湖」op.20より
情景 / 四羽の白鳥の踊り / バド・ドゥ(グラン・アダージェ)
チャイコフスキー(ドビュッシー編)「白鳥の湖」op.20より
ロシアの踊り / スペインの踊り / ナポリの踊り
チャイコフスキー(アレンスキー編)「くるみ割り人形」op.71より
小序曲 / 行進曲 / こんべいとうの踊り / アラビアの踊り / 中国の踊り
トレバーク / 草薺の踊り / 花のフルツ / バド・ドゥ(グラン・アダージェ)

2018.12.7 金 19:00開演(18:30開場)

FFGホール

福岡市中央区天神2-13-1

S席:¥5,000 / A席:¥3,000 / B席:¥2,000 / B席(学生):¥1,000

チケット販売

NASAコーポレーション 092-714-2727
チケットびあ 0570-02-9999(Pコード:120-944)
ローソンチケット 0570-000-407(Lコード:83202)
※来就学院はご入場いただけません。

■主催:国際ソロピニスト福岡・南
■後援:福岡県、福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団、西日本新聞社、テレビ西日本
■企画制作:NASAコーポレーション
<お問合せ>
NASAコーポレーション (平日10時～18時)
〒810-0001 福岡市中央区天神2-4-12 TEL 092-714-2727

15 ACROS | 2018.October

2018.October ACROS 14

駅ジェニック ふくおか

#07 甘木駅／甘木鉄道

福岡県中央部を走る3セク
国鉄甘木線から転換



天神、博多駅まで1時間弱

甘木鉄道は、福岡県朝倉市の甘木駅から佐賀県基山町の基山駅までの路線。全長13.7km、11駅の短区間ながら2つの県をまたいで走っている。前身は国鉄甘木線で、1939年に大刀洗陸軍飛行場への軍需輸送のために敷設された。その後、1986年の国鉄民営化時に、朝倉市と周辺自治体のほか、組合や商工会、企業、沿線住民が出資して発足した第3セクターだ。

甘木駅ー基山駅間を、ディーゼルカーが25～29分で結び、平日42往復、土日33～36往復が運行されている。途中の小郡駅から徒歩5分ほどの西鉄小郡駅で急行電車に乗り継ぐと福岡(天神)駅まで1時間15分～20分。また、基山駅はJR鹿児島本線・基山駅に隣接していて、快速電車に乗り換えると最短53分で博多駅に到着できる。実際、朝夕は多くの通勤・通学者が利用している。

甘木駅の木造駅舎は一部2階建て、美しい瓦屋根が特徴。駅舎内には、甘木鉄道本社をはじめ観光協会、旅行会社が入居している。「筑前の小京都」と称される秋月城下町へ、駅前から出発するバスで約20分。春には、駅前ロータリーに桜が咲き誇り、歴史を感じる駅舎と桜の花が絶妙なコントラ

ストを描いている。

甘木鉄道・甘木駅のすぐ近くに、西鉄甘木線・甘木駅がある。西鉄甘木線は甘木駅ー宮の陣駅17.9km、12駅の路線。天神大牟田線の大牟田行に加え花畑、西鉄柳川行の区間列車が1日39本運行。宮の陣駅で急行電車に乗り継ぎ、福岡(天神)まで最短1時間14分で結ぶ。西鉄甘木駅の小さな駅舎は、国道322号沿いに佇み、時の移ろいを感じる木造造り。駅の隣には、温泉付きの大きなビジネスホテルが建ち、対照的な雰囲気を出している。

再び、甘木鉄道・甘木駅に戻り駅舎を抜けて、車両留置線の踏切を渡ってホームに向かう。短編成の車両にはもったいないほどの長いホームや広い構内は、蒸気機関車による貨物輸送が華やかな頃の名残だろう。夜の帳が降り、1両編成の列車がディーゼル音を響かせ発車して行くと、駅は静寂に包まれた。

(文・写真 東 淳二郎)



Instagramでフォトジェニックな写真を公開中!
#駅ジェニック

歴史を彩った名曲たち

#07

フランス革命とベートーヴェンのオペラ「フィデリオ」

♪ベートーヴェン／フィデリオ

1805年に初演されたベートーヴェンのオペラ「フィデリオ」は、フランス革命およびそれに続くナポレオン

戦争と深い結びつきをもっていた。この作品が初演されたのはナポレオン軍のウィーン侵攻の時期で、オペラはその後改訂されウィーン

会議の年の1814年に改訂版の初演が行われた。

「フィデリオ」の原作となったフィイの戯曲は、革命的思想を含んでいるとの理由で、当初ウィーンの検閲当局によって禁止処分が言い渡されたが、この戯曲を台本化したヨーゼフ・ゾンライトナーは、オーストリア・ハプスブルク家皇后が原作の戯曲を評価したとの理由を掲げて、検閲解除申請書を提出して上演にこぎつけるのである。

ベートーヴェンのこの作品では、政敵によって獄舎に繋がり死刑を目前とした夫フロレスタンを救うべく、妻レオノーレは男装して獄舎に潜り込む。オペラの「夫婦の愛」と言う副題に示



「フィデリオ」の原作となったフィイの戯曲は、革命的思想を含んでいるとの理由で、当初ウィーンの検閲当局によって禁止処分が言い渡されたが、この戯曲を台本化したヨーゼフ・ゾンライトナーは、オーストリア・ハプスブルク家皇后が原作の戯曲を評価したとの理由を掲げて、検閲解除申請書を提出して上演にこぎつけるのである。

されているように、果敢なレオノーレの夫婦愛が主な内容であるが、この作品でベートーヴェンが主張しようとしているのは「愛」だけではない。もう一つのテーマが自由と正義である。刑務所長のドン・ピツァロの悪事が暴露され、監獄から解放された囚人たちが歌う合唱「おお、何という喜び、自由の空気の中で」には、フランス革命の思想が反映している。



次号予告 ベートーヴェン 交響曲第3番「英雄」

西原 裕

山形県生まれ、東京藝術大学大学院博士課程満期修了。現在、桐朋学園大学音楽学部教授。18、19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。「音楽家の社会史」・「シューマン」全ヒアソ作品の研究「上」・「下」(「ミュージック・ペン」・「クラシック」)・「クラシック」名曲を生んだ恋物語・「クラシック」でわかる世界史などの著書などがある。

募 集

アクロス福岡で工芸品・作品展をしませんか？

アクロス福岡2階の「匠ギャラリー」と「メッセージホワイエ」では、週替わりで皆さまから公募した伝統工芸や絵画などを展示し、たくさんの方々に文化、芸術の魅力をお伝えしています。平成31年度の募集概要は次の通りです。皆さまのお申し込みをお待ちしています。

匠ギャラリー企画展

【対象】(以下のa～dの要件を全て満たす方)

- a. 伝統工芸・民芸品等の企画展示
- b. 営利目的でないもの
- c. プロとして制作されている方または団体
- d. 福岡県内で活動している方または団体(県外の方でも県内の方との共催であれば可)



※匠ギャラリーのご利用経験がない方は、出展内容の確認などが必要となりますので、お申し込み前にお問い合わせください。

【展示内容等】

伝統工芸・民芸品の展示・販売、制作工程の説明や実演、制作体験等。展示時間中は常駐です。

【費用】利用料無料・宣伝負担金30,000円

メッセージホワイエ作品展

【対象】(以下の要件のいずれかを満たす方)

- a. 公募展に入選以上の実績がある方
- b. 美術館やギャラリーで作品展を開催するか作品集を出版するなどの活動歴がある方
- c. 新聞や雑誌に取り上げられたことがある方



【展示内容】

絵画、写真、書、版画、グラフィックなど(壁面展示可能なもの)。交流ギャラリー(2階)と併用利用の場合は、壁面に加え展示台の設置による立体的な作品の展示も可能となります。

【費用】利用料無料・宣伝負担金20,000円

※主催者の希望または作成日の関係等により本誌に掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。
※本誌記事・写真・レイアウトなどの無断転載、複製、引用を固くお断りします。

応募要領

利用期間：平成31年4月～翌年3月の月曜日から日曜日までの7日間

利用時間：10:00～18:00

受付期間：10月1日(月)～10月31日(水)(郵送の場合は必着)

申込方法：必要書類を郵送、窓口持参、もしくはアクロス福岡ホームページ内専用フォームよりお申し込みください。

申請書：10月1日より文化観光情報ひろばにて配布のほか、アクロス福岡ホームページからダウンロードいただけます。

提出資料：【匠ギャラリー】作品の画像、工房のパンフレット、過去の作品展資料。
【メッセージホワイエ】申込資格を証明する資料、作品の画像、ホームページURL(お持ちの方)。

◆問い合わせ◆
文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

新世代の担い手に会いたい！

伝えたい文化の魅力 NEO No.7

画家 八坂 圭さん
Yasaka Kei



Profile

1974年福岡県福岡市生まれ。99年多摩美術大学大学院卒業後、パプアニューギニアのゴロカ大学へ留学。帰国後は東京や福岡を中心に個展を開き、積極的に活動。ベルギーや台湾、シンガポールなど海外の展覧会への出品も多く、マレーシアで行われた「ササン国際美術祭」に招聘されるなど国内外で活躍している。地元誌「月刊はかた」の表紙絵を2010年より担当。

絵画や美術は昔から好きで、幼稚園の卒業アルバムには「大きくなったら絵描きさんになりたい」と書いていたほど。しかし絵を描くのは好きでも、特段上手だったわけではないんです。小学生くらいになると、漫画やアニメのキャラクターを上手に描ける子が「うまい」って褒められるでしょう？私はそういうのは全然書けなくて。「絵が好き」と何度言っても、「圭ちゃん絵がうまいね」なんて言葉が掛けられることは皆無でした(笑)。

それでも絵を描いているときだけは幸せで、いつも穏やかな気持ちになれるんです。中学生になり、地元の公立中学に進みましたが、時代は校内暴力や学校崩壊などが社会問題化していた1980年代。ご多分に漏れず、私の学校も荒れていました。その校内で不良たちも一置いていた、迫力ある存在だったのが美術教師の山田依子先生。九州の独立展で活躍する女流画家でもあった先生ですが、その先生が授業中に私の静物画を見て、みんなの前で大声でこう言っただんです。「あんたは一生懸命絵ば書きんしゃい。あんたにはその力がある」。びっくりすると同時に、生まれて初めて自分の絵を心から理解してくれる人に出逢えたことに感動しました。それまでうまいなんて言われたことなかったですから、自分が自信を持つ大きなきっかけとなりました。

そのころから、絵を生業にしたいと思っていましたが、両親、特に父親には大反対されましたね。画家なんて食べていけないじゃない、普通の大学に進んで選択肢を残しておけと。親になった今では、当時の父の気持ちもよくわかるのですが、当時は毎日喧嘩ばかりしていました。高校在学中に美術の専門予備校に平行して通い、大学

は東京の美大へ。その二つの専門性の高い学校で出逢ったのはあらゆる意味で、常識を突き抜けた人ばかりでした。芸術を極める人はやはり特殊な人が多いんですよ。環境的にも才能的にも。そこそこの中流家庭に育つて、強烈な個性もない自分がものすごくカッコ悪く思えて、悩んだ時期もありました。しかも家庭崩壊寸前まで父親とけんかして、親に多額の学費を払わせただけ、油絵を専門にする美大生には就職も恵まれていない。美大で学ぶ周りの人たちは「就職」なんていう俗物的な欲はなく、貧乏を強いられてそれを糧にして、より哲学的で難解な作品に向き合っていくなんて考えているのです。父が非難する理由も少しわかるな、と思いましたね。そんな風に悶々としていた時期に出逢ったのが、パプアニューギニアの原始美術です。美大ではデザイン科や油絵科などそれぞれが専門性に縄張り意識を持っていた存在でしたが、原始美術はそれらを超越した存在でした。絵画そのものにパワーが宿っている。この絵は鳥の女神だよ、と説明されても「どこが？」と思うもの、なぜか圧倒的な説得力があるんです。これこそ私が小さいころから感じていた美術の力だと思いました。うまい絵を描くのではなく、自然界のエネルギーマーやパワーを形として落とし込む絵を描きたい。それが私が「一生絵を描き続けたい」と願っていた原動力なのです。

だから「いつか値が上がるから」なんていう理由で選ばれた作品ではなく、「この絵を見ていると元気になれるから」「パワーがもらえるから」と絵を前にした人がポジティブになれる力を宿した作品を描き続けたいと思っています。

(文/上田瑞穂)

第12回 アクロス福岡 楽器ふえすた2018
管楽器の祭典・開催
西日本最大級のスケールで贈る管楽器のBIG EVENT
管楽器展示即売会
アクロス福岡(B2F)イベントホール
6回～12回 無金利
金利0%
2DAYS
スペシャル
10月6日 10:00～20:00
10月7日 10:00～17:00

イベントホールが楽器の宝箱に！

きっと見つかるあなたのパートナー！
比べて選ぶならやっぱりクレモナ！

音楽といつも素敵な関係でいたい
クレモナ楽器
〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
営業時間：10:00～19:00(日・祭日10:00～18:00)
定休日：水曜日 FAX: 092-713-8382
☎ **092-713-5303** (代)
e-mail: cremona@mx21.tiki.ne.jp
http://www.cremona-gakki.com

ピッコロ・フルート・オーボエ
バスーン・サクソフォン
クラリネット・トランペット
ホルン・トロンボーン
ユーフォニウム・チューバ
その他関連グッズなど